

ブルーリーフ・エナジー 環境及び社会マネジメント

私たちの原則

将来世代のために環境を保護することは非常に重要です。責任ある企業として、適切な環境パフォーマンスと社会的責任は、事業に対する法的影響や評判への影響を防ぐために不可欠です。私たちの環境及び社会に関する方針は、ブルーリーフ・エナジーが事業を展開する地域における環境および関連する社会法制の違いを考慮し、ISO 14001、IFC パフォーマンススタンダード、および赤道原則の下で設定された基準を参照しています。この方針は、ISO 14001 の要件も満たすように設計されています。

ブルーリーフ・エナジーは、すべての関係者が優れた環境及び社会パフォーマンスに対し説明責任を負うことを信頼し、当社事業が環境や地域社会に与える影響を最小限に抑える革新的な方法を以下の形で模索します。

- 当社事業が環境に与える影響について CEO が全責任を負います。当社は、環境と社会への影響を最小限に抑える方法で事業を行うことを保証します。
- 組織のあらゆるレベルのディレクター、マネージャー、スーパーバイザーは、環境パフォーマンスを会社の重要な優先事項の 1 つとする、目に見えるリーダーシップを発揮しなければなりません。
- 全従業員は、環境を保護し、社会的影響を最小限に抑えるために行動する責任があります。

ブルーリーフ・エナジーは、以下を通じて環境及び社会的責任パフォーマンスを維持し、向上させるよう努めます。

- 環境・社会に関する法律、方針、国際的なベストプラクティスも含めた制度の要件に応え、適切な場合にはそれを上回ります。
- サプライヤーおよび請負業者に対し、優れた環境及び社会的責任遂行に向けた同様の誓約を示すよう求めます。
- 従業員にツールや資源を提供して環境及び社会的責任パフォーマンスの向上を奨励し、コミュニケーションを図り、継続的に関与させます。
- 新しい作業方法を特定・実施し、環境及び社会的な事故を防止し、当社の環境及び社会的責任パフォーマンスを向上させた従業員を表彰します。
- 業務が第三者の敷地内で実施される場合、当社の方針と矛盾しないことを条件に、現地の環境及び社会的責任要件の採用する際に占有者と協力します。
- 廃棄物の処理が管理された適切な方法で行われるようにします。経済的な場合、使用済み材料を再利用、リサイクルします。
- 事業で使用する材料を選択する際に、環境及び社会的影響を考慮します。

ブルーリーフ・エナジーは、以下を通じて環境及び社会的責任パフォーマンスの継続的改善に努めます。

- 現在の慣行に挑戦し、環境及び社会的責任パフォーマンスを改善する方法を提案するよう、従業員に積極的に奨励します。
- 活動の計画及び実施段階において、環境及び社会的な危険の特定とリスクアセスメントを実施します。
- 環境及び社会的損害をもたらす、あるいはもたらした可能性のある事故を分析することで、事故の再発防止を図ります。
- 環境及び社会的責任パフォーマンスを監視し、管理システムの有効性を監査するとともに、そのパフォーマンスを従業員、株主、その他の関係者に報告します。